

御挨拶

本来であれば、本プログラムの壮行会にて直接お目にかかりエールを送りたかったところですが、この場を借りて、派遣留学生の皆さんと、本プログラムに多大なるご支援を賜りました皆さまに、心よりご挨拶申し上げます。

本プログラムの第一期派遣留学生として選ばれた21名の皆さん、本当におめでとうございます。皆さんがこれから飛び立つ先は、カナダ、フィリピン、ドイツ、スペインなど、世界各国にわたります。それぞれの国で、「産業技術」「環境」「教育」「観光」といった探究テーマを掲げ、未知の体験に挑もうとする皆さんを大変頼もしく感じています。世界には皆さんがまだ知らない驚きや発見がたくさん待っています。失敗を恐れず、現地でしかできない経験を思い切り楽しんできてください。

このプログラムは、地域、企業、学校、行政が一体となって、和歌山の未来を担うグローバル人材を育成するために立ち上げられました。本プログラムの実施にあたり、県内企業の皆さまや個人の方々から多大なるご支援をいただきました。地域の期待が、皆さんの奨学金や準備金として形になっていることを忘れないでください。

留学する前には、支援企業の皆さまを訪問する機会があります。そこで企業の活動理念や社会への貢献について直接学び、留学先での探究活動につなげてください。留学中は、探究活動に加えて、和歌山の魅力を発信する「アンバサダー」としての役割も期待しています。さらに帰国後は、報告会や様々な交流の場で自ら得た知識や感動を伝え、地域課題の解決に貢献できるリーダーとして和歌山に積極的に還元してください。

皆さんの活動が、後に続く仲間たちの刺激となり、和歌山の活性化を牽引する力となることを強く願っています。

最後になりますが、本プログラムを支えてくださっている皆さま、そして派遣留学生の皆さんの挑戦を支えてくださる保護者の皆さまに改めて感謝申し上げます。皆さんの留学が、安全で、そして人生を切り拓く実り多きものになることを祈念し、挨拶といたします。

令和8年6月27日 和歌山県教育長 今西 宏行